



湖北



佐藤酒造(長浜市榎木町)の純米吟醸酒「生乍自由(うまれながらじゆう)」が世界最大規模の審査会「インターナショナル・ワイン・チャレンジャー」で銀賞を受賞した。佐藤酒造社長が創業時の気持ちを忘れずに「自分を信じて自分らしくチャレンジする」

佐藤社長は「これから酒を飲む人もなじみやすい飲み味。新社会人や新しく何かに挑戦する人に勧めたい」と話した。1800ミリ入り4070円、720ミリ入り1980円で販売している。

長浜 県内発 ウナギ料理の自販機 ざいもん湖吟 本格品を24時間



「うなぎの具(2000円)」、「鰻白焼きハーフサイズ(2500円)」、「うなぎの具(2000円)」、「鰻白焼きハーフサイズ(2500円)」など、県内で初めてウナギの蒲焼きなどをそろえた自動販売機を店頭に設置した。24時間稼働しており、いつでも本格的なウナギ料理を味わえる。

ウナギ料理店「ざいもん湖吟」(長浜市朝日町)は、県内で初めてウナギの蒲焼きなどをそろえた自動販売機を店頭に設置した。24時間稼働しており、いつでも本格的なウナギ料理を味わえる。販売商品は「鰻蒲焼きハーフサイズ」(2500円)、「うなぎの具」(2000円)、「うなぎの具」(2000円)、「鰻白焼きハーフサイズ」(2500円)など、県内で初めてウナギの蒲焼きなどをそろえた自動販売機を店頭に設置した。24時間稼働しており、いつでも本格的なウナギ料理を味わえる。

湖東

彦根

彦根 ひこにゃん インスタ始動 動画、写真で魅力さらに

彦根市の人気キャラクター「ひこにゃん」は6月、公式インスタグラムを開設した。ユーザー名は「hikonyan-hikone」。これまでの公式フェイスブックに加え、SNSでの発信をさらに強化する。同市エンタテインメント課は「アルバム形式の写真や短い動画を盛り込み、その魅力を最大限発揮したい」と話す。すでにひこにゃんが犬を散歩させたり、バラ園やしょうぶ園を楽しんだりする姿が見られる。「お仕事じゃない時間、こうやって彦根の素敵などところに行ってるんですね」「夏なので熱中症には気を付けてください」など投稿も相次いでいる。

「ひこにゃんは彦根城が住所です」と題した動画は、大名庭園・玄宮園で撮影している。「暴れん坊將軍」のテーマ音楽に乗って橋を渡り、茶屋・鳳翔台でくつろぐ場面もある。さらに園内での田植え作業を、扇子を振って応援するシーンも出てくる。



【彦根通信部・伊藤信司】「ひこにゃん」のインスタグラムで散歩する姿が写真アップされた。

彦根 子ども応援 寄付金が1000万円に 市社協「はぴとも基金」 団体助成に活用

彦根市社会福祉協議会が運営する「子どもの幸せ応援基金(はぴとも基金)」に、総額1000万円近くの寄付金が集まっている。基金は2021年度、子ども支援団体の助成などを目的に創設された。①クラウドファンディング②子ども用品、学用品の再利用③フードバンク④学校休職中の弁当配布」といった活動に対し、年間最大5万円を助成している。このほか同社協の事業(フリースクールへの児童送迎、父親同士の交流会)にも活用している。

基金への寄付金は21年度47件(計307万7652円)▽22年度39件(132万9622円)▽23年度(5月末現在)は9件(506万1416円)で、このうち500万円は今年4月に匿名の個人が寄せたものだという。寄付や助成に関する問い合わせは0749・22・2821(メールアドレスはhapytomoo@hikone-shakyo.or.jp)。



【彦根通信部・伊藤信司】「はぴとも基金」を活用して運行するフリースクール送迎車